



世界遺産、ボロブドゥール寺院遺跡から見る日の出は神々しいほど幻想的である



「Amanjiwo」の重厚な石造りの正面エントランス。にこやかにスタッフから歓迎のあいさつをうける



ボロブドゥール遺跡を望む寺院建築スタイルのメインダイニング「The Restaurant」



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。74年 Munich Re 入社。85年築地原健樹代表取締役。2001年投資顧問会社原健設立、代表取締役 CEO。JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント協会理事。

www.jhrca.com/worldhotel

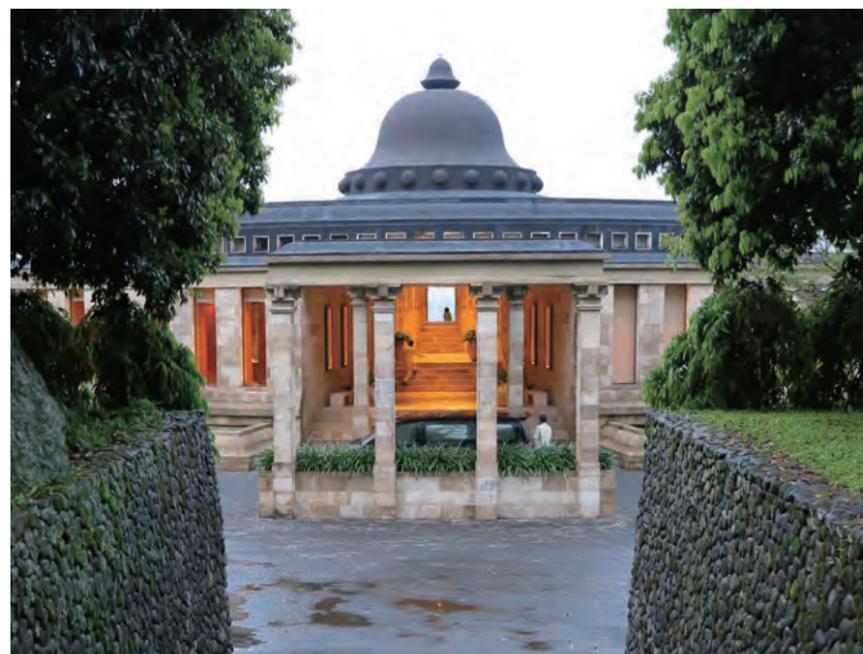
現在、筆者のホームページで「世界のリーディングホテル」を連載中。多くの美しい写真と興味深いコメントで、世界中のホテルとそれら関連都市を紹介。

アマンジオ Amanjiwo

www.jhrca.com/worldhotel?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエグゼクティブが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



夕暮れ時の神秘的な「Amanjiwo」正面ファサード。うっそうと生い茂る密林に寺院建築様式を取り入れたホテルがこつぜんと姿を現す。まるで遺跡のように周囲の森と一体化した造りである



「The Dalem Jiwo Suite」のゲスト専用プール



ボロブドゥール遺跡に向かって延びるようなインフィニティプール



ホテル自体がまるで遺跡のように周囲の森と一体化した造りである



朝霧に煙る静寂のメイン・プール。早朝、ゲスト向けヨガスクールも開催される



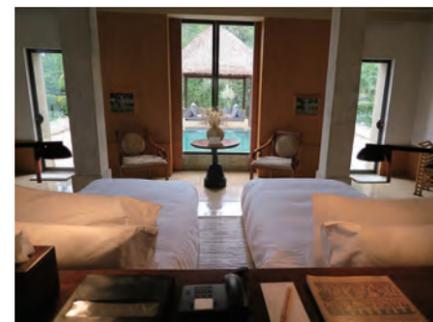
「Spa Suite」は同じスイートヴィラの一室を利用したぜいたくなパーソナルタッチが好評



落ち着いた気分でくつろげるスタイリッシュな「The Library」



ボロブドゥールの寺院建築様式と同化した「Borobudur Pool Suite」のベッドルーム。ジャワ産のライムストーンを使用し、4本の柱が天井のドームを支える重厚な空間デザインだ



ベッドルームからテラスとプライベートプールを望む



パウダールーム側のテラスに用意されたバスタブ

インドネシアのジャワ島にある「ボロブドゥール寺院」。世界最古の仏教遺跡を見つめるために、うっそうと生い茂る密林に寺院建築様式を取り入れたホテルがこつぜんと姿を現す。ホテルの名はアマンジオ「Amanjiwo」。“穏やかなる魂”という意味のアマンジオは荘厳な円形のドームを頂点として、熱帯の森が茂る斜面に扇状にヴィラが点在している。ここがリゾートとは信じられないほど、ホテル自体がまるで遺跡のように周囲の森と一体化した造りである。

古都ジョグジャカルタから車で約1時間。世界遺産・ボロブドゥール遺跡のわずか数キロ先にアマンジオは静寂の中に佇んでいる。ボロブドゥールは世界最大にして最古の仏教遺跡であり、「ボロブドゥール寺院遺跡群」の一部としてユネスコの世界遺産に登録されている。遺跡と対峙するように建てられたアマンジオは、その一部でもあるかのような寺院建築スタイルが神々しいほど幻想的である。深い山並みと森、そして土地の人々の信仰と瞑想がもたらす聖なる空気が、千年の時空を超えた彼の地へとゲストをいざなう。

アマンジオは1997年、アマンリゾートのデザイン・ディレクターであるエド・タートル氏が全面的にインテリア等を担当して完成した。客室はすべて各棟が独立したスイートタイプのヴィラで、別棟の「The Dalem Jiwo Suite」を含めて36のスイートヴィラで構成されている。重厚な石造りのドームのエントランスを抜けると、ストウーパ(仏塔)をモチーフにしたエントランス・ロビーだ。この先にオープンエアの「The Restaurant」があり、ここから正面にボロブドゥール遺跡が望める心憎いレイアウトである。筆者にアサインされた部屋は「Borobudur Pool Suite」で、専用のテラスにはプライベートプールとガゼボが付帯する。また、バスルームは庭に用意した露天風呂方式だ。「Spa Suite」は同じスイートヴィラの一室を利用したぜいたくなパーソナルタッチが好評である。そのほか、ゆったりくつろげるThe Libraryや地元の歴史・文化を紹介した「The Art Room」など、さまざまな施設をゲストに提供している。

“穏やかなる魂”の名のとおり、訪れるゲストを癒やし続けているアマンジオ。ボロブドゥール寺院自体もいまだ多くの謎に包まれる。仏教の宇宙観を表すとされる寺院の建築哲学を取り入れ、自然界と不思議な調和を醸し出している。アマンジオ滞客にだけに許される、開園前のボロブドゥール遺跡から見る日の出は実に神秘的だ。その神聖なるひと時に、ぜひ我が身を置いてみるのも一興である。

世界のリーディングホテルから厳選
ホテルジャーナリスト
小原康裕 渾身の写真集

絶賛発売中

A4変型 フルカラー 128ページ
3,000円(本体価格)

www.ohtapub.co.jp/worldhotel/

